

第46回

全日本 仏教徒 会議

山梨・身延
山大会

令和4年10月7日(金)・8日(土)

「共に生きる尊さ」

～だれも取り残さない社会の実現に向けて～



参加の申し込みはホームページをご覧ください
<https://buddhist-cf.net/>
当日はライブ配信でもご視聴いただけます。

場所：日蓮宗総本山身延山久遠寺

〒409-2593 山梨県南巨摩郡身延町身延 3567

主催：(公財)全日本仏教会 山梨県仏教会 共催：日蓮宗総本山身延山久遠寺

後援：(公財)仏教伝道協会 テレビ山梨 山梨日日新聞・山梨放送

朝日新聞甲府総局 毎日新聞甲府支局

大会スケジュール10月7日(金) 13:00~16:00

- 12:00 受付開始
13:00 開会式典(講堂)
13:50 記念講演(講堂)「現代における仏教の可能性を問う」

記念講演講師：平岡 聡氏(京都文教学園学園長)

～移動～

- 15:30 現代音楽法要(本堂)



平岡 聡氏

大会スケジュール10月8日(土) 9:00~12:30

- 8:00 受付開始
9:00 大会記念法要(講堂)
9:40 パネルディスカッション(講堂)

【テーマ「だれも取り残さない社会の実現に向けて」】

コーディネーター兼調査報告：小谷 みどり氏

パネラー：平岡 聡氏

ロバート キャンベル氏

内藤 麻里子氏

- 12:00 閉会式(講堂)：大会宣言



SDGs: Sustainable Development Goalsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

◆パネルディスカッション 午前9時40分～

山梨県内寺院を対象としたSDGs意識調査アンケートから得られた結果に基づき、共に生き支えあう社会の実現に向けて仏教の可能性を論じます。

コーディネーター兼調査報告

小谷 みどり氏
・シニア生活文化研究所代表理事
・身延山大学客員教授

◆プロフィール◆
大阪府出身。シニア生活文化研究所代表理事、専門は死生学、生活設計論。現在、日本で死生学者のかたわら、カンボジアで若者の職業訓練を兼ねたベーカーリーを主宰している。最近の主な著書に、『ひとり終活』(小学館新書)、『ひとり死』時代のお葬式とお墓。(岩波新書)、『没イチ』(新潮社)など。



パネラー

平岡 聡氏
・京都文教学園学園長

◆プロフィール◆
京都文教学園 臨床心理学部 臨床心理学科 教授
専門は仏教学(インド仏教)/佛教大学大学院博士課程満期退学
文学博士/浄土宗教師
著書に『鎌倉仏教』(KADOKAWA)、『菩薩とはなにか』(春秋社)、『南無阿彌陀仏と南無妙法蓮華經』(新潮社)、『法華經成立の新解釈 一仏伝として法華經を読み解く』(大蔵出版)など。



パネラー

ロバート キャンベル氏
日本文学研究者
・早稲田大学特命教授 / 早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー) 顧問
・東京大学名誉教授

◆プロフィール◆
ニューヨーク市出身。専門は江戸・明治時代の文学、特に江戸中期から明治の漢文学、芸術、思想などに関する研究を行う。主な編著に『日本古典と感染症』(角川ソフィア文庫、編)、『井上陽水英訳詞集』(講談社)、『東京百年物語』(岩波文庫)、『名場面が味わえる日本文学60選』(徳間書店、飯田橋文学会編)等がある。YouTubeチャンネル「キャンベルの四の五のYOUチャンネル」配信中。



パネラー

内藤 麻里子氏
・文芸ジャーナリスト
・元毎日新聞記者

◆プロフィール◆
長野県出身。慶応大学法学部法律学科卒。87年に毎日新聞社に入社し、宇都宮支局などを経て92年から学芸部。2000年から文芸を担当し、名物記者として活躍する。編集委員を務め、19年7月に退社。現在は文芸ジャーナリスト、書評家として活動する。毎日新聞のコラム「エンタメ小説今月の推し!」、小説現代の「書評現代エッセイ・ノンフィクション」(いずれも隔月)などを連載中。



新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、内容を変更する場合があります。また、会場運営は感染症予防の措置を十分に講じております。

ご住職様、ご寺族様、檀信徒・門信徒様のご参加をお待ち申し上げます。

参加費無料

お問い合わせ：全日本仏教徒会議 山梨・身延山大会 実行委員会事務局
電話 0556-62-1011(身延山久遠寺庶務部内)

会場案内

